

2025年度 第5回 藤沢市立片瀬小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2026年2月12日（金）10時～

場 所 片瀬小学校 みんなの教室

出席委員	<p>松本 眞理子（会長・片瀬地区主任児童委員） 池田 亜津子（副会長・片瀬小学校校長） 渡邊 智恵子（片瀬地区青少年支援フォーラム会長） 長谷部 由起（片瀬地区青少年支援フォーラム） 長坂 訓子（片瀬地区青少年支援フォーラム） 石渡 裕司（元小学校校長） 中原 孝太郎（東京都片瀬学園園長） 服部 功志（片瀬小学校同窓会会長・常立寺住職） 森井 理恵（片瀬市民センター長） 高橋 道陽（片瀬小学校教頭）</p> <p style="text-align: right;">以上10名出席（欠席2名（杉下、矢野）） 傍聴人 教育総務課 増田</p>
次第	<p>1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 （1）学校の近況について （2）学校評価について （3）令和8年度学校運営方針について （4）令和8年度学校運営協議会委員について （5）授業参観 （6）その他</p> <p>4 閉会</p>
議題	<p>（1）学校の近況について （池田副会長） ・この時期はどうしてもインフルエンザなどが流行し、体調の悪い児童が増える。今日も学級閉鎖が3クラス。具合が悪くて学校に来てしまう児童や学校で急に具合が悪くなる児童がいる。 ・登校できない児童、クラスに入れられない児童、クラスに入れなかったけど教室に復帰する児童など、それぞれの事情の児童がいる。 ・次年度より8：15に昇降口を開ける件について。これまで8：00に昇降口を開けていたが、教職員不在の教室や廊下、外遊びでトラブルや事故があった場合は、勤務時間前の早く来ている職員が対応せざるを得なかった。門は最初に来た職員が開けているので、学校の敷地内には入ることができる。 （森井委員）</p>

おはようボランティアの時間は4月からどうなるか。

(池田副会長)

おはようボランティアさんの時間は様子を見て、遅くしていただいても大丈夫。個別に対応をお願いします。

(長坂委員)

昇降口が開くまで、児童はどこで待つのか。

(池田副会長)

昇降口前で待っている。そこが混雑してトラブルにならないようにしたい。

(服部委員)

昇降口を開ける時間については、学校判断になるのか。市としての判断なのか。

(増田さん)

学校での判断になる。

(池田副会長)

文科省からでていた資料には、休み時間や掃除、給食なども地域の人にゆだねるとなっているが、毎日のことを地域の方にお願ひするのは違うと考えている。朝の見守り時間を地域の方にお願ひするのはできないと考えている。

(長坂委員)

地域としても、毎日のことを、一度始めてしまうと、休むことができなくなり、人を集めることは難しい。もしも、地域がやることになるなら、人的資源を確保してからスタートして欲しい。

(高橋委員)

4月から1月15日までの間に、朝の時間に怪我や病気で、保健室において対応したのが116人。

(松本会長)

最初は保護者も戸惑うかもしれないが、なれてくれば、これが当然という雰囲気になってくるのではないか。

(2) 学校評価について

(長谷部委員)

・毎週学級通信を出すのは、先生は負担ではないか。紙にしろ、すぐーるにしろ、読んでいない家庭もあるのではないか。

・学校公開日や授業参観など、子どもを自分の目でみる機会を増やすと、いいのではないか。

(服部委員)

いじめに対して「いけないこと」とよく理解している児童が91%いる。しかし、残り9%の児童がいる。この数を減らしていく必要があるのではないか。また保護者で学校でのいじめの対応について「わからない」が50%を超えている。この数も減らしていくことを考えていかないといけない。

(池田副会長)

いじめに対する基本方針は、HPにも載せ、いじめ防止についても学校だよりに取り組みを掲載するなど、学校としては発信している。また、いじめの当事者でないと学校のいじめ対策を気にすることも少ない。「わからない」という数値はある意味、いじめに遭っていない家庭であるということでもある。

(中原委員)

保護者が学校を見に来ることは、先生方の負担や不安感を感じると思う。

(長谷部委員)

懇談会で資料を読むだけではなく、せっかく先生と保護者と顔を合わせているので、クラスの様子などプリントに書いていない部分を聞きたい。

(中原委員)

懇談会では、クラスのエピソードを話してほしい。

(3) 地域学校協働活動・予算執行について

(長坂委員)

(低学年懇談会時の児童見守り試行について) 図書室だと、子どもたちも慣れていて、とまどうことがなく、よかった。「なみあい市民の家」でという案もあったが、場所が変わると、子どもたちも不安になるし、何かあった時に先生に頼れない。そう考えると、図書室だと、子どもも、見守る方も安心できた。

(渡辺委員)

保護者のみなさんからは感謝の言葉をもらえた。やってよかったと思えた。

(4) 令和8年度学校運営方針について

(池田副会長)

学校運営方針は「えがおあふれる片瀬小学校」だが、笑顔にもいろいろな笑顔がある。自分の行動によって人を笑顔にすることが大切であって、人をおとしめておいて笑うのはよくない考える。

(石渡委員)

いじめをされる、受け手がどういうときに快く思わないのかを感じる心をもってほしい。「いじめはダメ」という言葉だけが先走りして、中身が伴わないことのないようにしたい。

(渡辺)

今の子どもたちは空間把握能力が乏しい。画面的に捉えて、その奥にあることまで気づかないでいる人が多い。

本音で語り合えない時代になってきているから、懇談会もやりにくくなってきているのかもしれない。

(5) 令和8年度学校運営協議会委員について

(池田副会長)

来年度もよろしくお願いします。

(6) その他

■ 3年生の地域交流会

(松本会長)

子どもたちがしっかり話をきいてくれ、とても良かった。体育館では片瀬ごまがととても人気。羽子板や紙鉄砲もみんなで楽しんでた。今年は本当にいい会だった。

■ ひだまり教室

(松本会長)

今年度は3月16日で最後。来年度の募集をしていく。勉強が苦手な子も来たらしっかり取り組んでくれる。

■ こどもランド

(松本会長)

・こどもランド運営委員長が朝会で話をした後、ランドでは落ち着いた時間を過ごすことができている。来年度も話をさせてほしい。

■地域コーディネーター

(長坂委員)

・学校と地域との交流会。ボランティアしてくれた方や市民センターの方をお呼びして、来週、家庭科室で白玉団子づくりを児童と行う。

・ボランティア感謝会。おはボラ、空色のたねなどがPTAから招かれ、楽しいお茶会が行われる予定

■協働本部

(渡辺委員)

協働本部、支援フォーラム、三者連携が一体になって、学校を支援できるよう組織をつくっている。3月17日に総会がある。今後は、協働支援フォーラムとして活動していくことになる。

予算が毎年、減らされているので、できることに限りがでてきている。予算を減らさないで欲しい。

明日お願いという人と集まってくれる人が片瀬にはいる。この文化をつないでいければと思う。

■卒業式

(高橋委員)

卒業式のご案内をお渡しした。欠席は3月3日までに連絡をしてほしい。

■その他

(長谷部委員)

地域コーディネーターでの線引きが多く、やりにくい部分もある。

■教育総務課より

よい雰囲気の中で、意見が言い合える協議会の様子を見せていただいた。

教育総務課としても、コミスクの充実に向けて力を注いでいきたい。

コミスク通信を資料として配付したので、ご覧いただき、参考にしてほしい。